

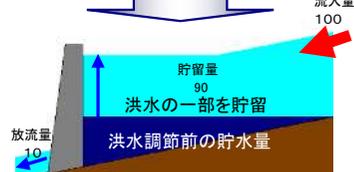
萩形ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

ダムの洪水調節機能(イメージ)

平常時

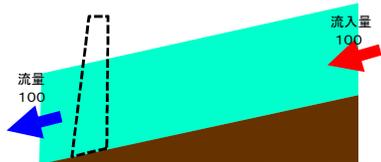


洪水時



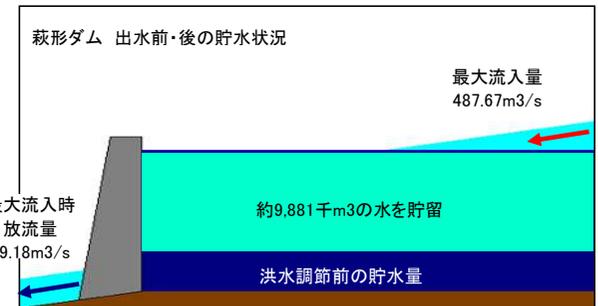
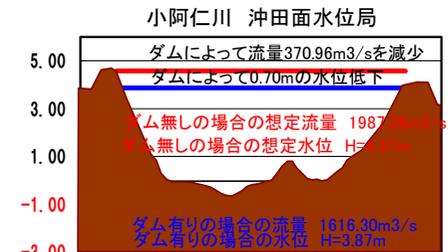
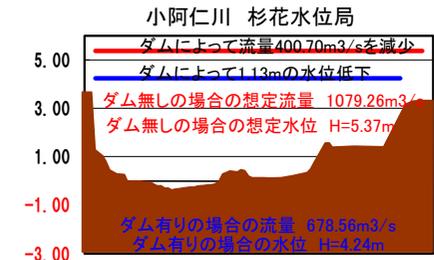
洪水時に、空き容量を使って100流れてくる水をダムで90を貯めて、下流に10だけ流します。

ダムがない場合



流れている100の水は、そのまま下流に流れていきます。

このイメージでは、ダム下流河川に流れる水量は約10%になり、洪水被害を軽減します。



萩形ダムでは7月14日からの梅雨前線による出水のため、洪水調節を行いました。
 7月14日15時から降り始めた雨は、最大時間雨量31mm、累計雨量は424mmとなり、最大流入量は487.67m³/sまで上昇しました。
 洪水調節量として438.49m³/s、約9,881千m³の水を貯留しました。
 また、今回の大雨は、ダムに貯留できる限界を超える出水となったことから、7月15日19時19分から7月17日9時45分の期間において、ダムへの流入量と同じ量を放流する緊急放流(異常洪水時防災操作)を実施しました。

萩形ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

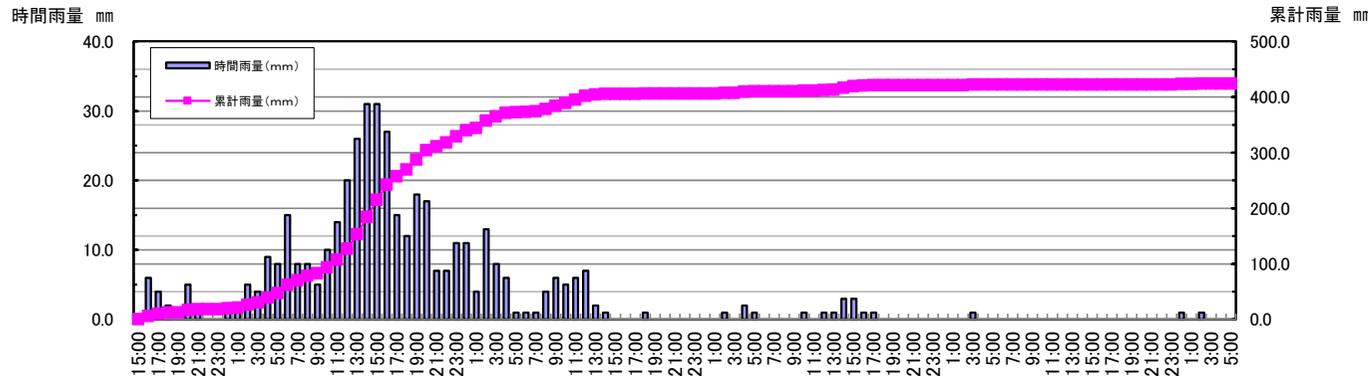
別紙

※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

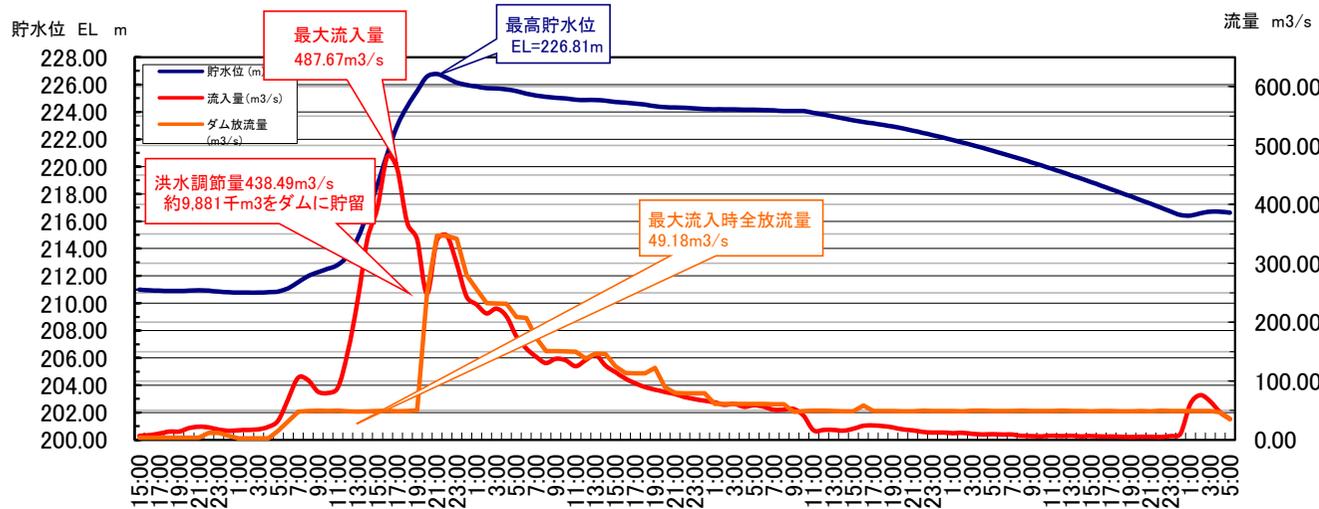
概要

萩形ダムでは7月14日からの梅雨前線による出水のため、洪水調節を行いました。
 7月14日15時から降り始めた雨は、最大時間雨量31mm、累計雨量は424mmとなり、最大流入量は487.67m³/sまで上昇しました。
 洪水調節量として438.49m³/s、約9,881千m³の水を貯留しました。
 また、今回の大雨は、ダムに貯留できる限界を超える出水となったことから、7月15日19時19分から7月17日9時45分の期間において、ダムへの流入量と同じ量を放流する緊急放流（異常洪水時防災操作）を実施しました。

降雨の状況（萩形ダム流域平均雨量）



雨量レーダー（7月15日 15:00）



萩形ダム諸元

河川名	米代川水系 阿仁川左支流小阿仁川
形式	直線重力式コンクリートダム
堤頂標高	227.00m
堤高	61.00m
堤長	173.00m
堤幅	5.00m
堤体積	111,000m ³
集水面積	86.7km ²
湛水面積	1.0km ²
貯水池総容量	14,950千m ³
有効貯水量	11,650千m ³
洪水調節容量	10,000千m ³
計画洪水流量	650m ³ /sec
計画放流量	50m ³ /sec
調節流量	600m ³ /sec
常時発電力	1,900kw
最大発電力	15,500kw
最大使用水量	14m ³ /sec
竣工年度	昭和41年